

## 第 73 回通常総代会

本日は、第 73 回大倉土地改良区通常総代会の開催、誠におめでとうございます。本日は、議会本会議ということで欠席させていただきました。お詫び申し上げます。さて、日頃より、安田理事長様をはじめ、総代の皆様には市町の農業の発展のため、大変お世話になっておりますこと、感謝申し上げます。

さて、昨年も暑い日が続き、そして肥料や資材、そして燃料費などの高騰で農業経営におかれまして、大変苦勞されたことと思います。

現在、町では令和 8 年度の一般会計当初予算、前年度に比べ約 29% 増の積極的な予算を計上し、議会に提案させていただきました。その中には、昨年まで改良区の事務所がありました中央公民館大栄分館の建設費用もお願いしています。大栄分館につきましては、令和 9 年 4 月を目標に建替えるよう計画しているところで、この度は引越等でご迷惑をおかけしましたが、新しい館でも事務所を用意させていただきますので、引き続きよろしく申し上げます。また、改良区からの予算等要望につきましても、精査し、予算計上したところです。

そして、(本日の資料にもありますが) 国は、農地の大区画化を推進し、整備については支援を決定しているところです。大倉土地改良区管内でも令和 8 年度予定されている個所があり、町としましても支援等考えていきたいと思っています。

いずれにしましても、農業生産の持続的な発展に絶対に欠かせない「水」と「土」、すなわち農業用水と農地の整備として、次の世代につないでいくためにも絶対に欠かせない事業が土地改良事業であります。土地改良区の役割は重要と認識し、町としましても、県や国と連携を密にし、できる限りの支援の継続をお約束いたします。

本日の総会が実りある会となりますこと祈念して、総代会開催のお祝いの言葉とさせていただきます。

令和8年3月5日

北栄町長手嶋俊樹